

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年1月30日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2026年1月17日
明治大学卒業予定年月	2028年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校(日本語名) California state university Long Beach(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年8月～2025年12月
留学先大学で在籍した学年	1年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月下旬 ～12月中旬 2 学期: 3 学期: 4 学期:
学生数	約 40000 人
創立年	1949 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (USD) (1 現地通貨 = 160 円)	B 日本円	備考
授業料	7000	1120000 円	
宿舍費	6940	1110400 円	
食費	640	102400 円	
図書費	200	32000 円	
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費	60	9600 円	
現地交通費	400	64000 円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	500	80000 円	
旅費(留学中)	0	円	
被服費	50	8000 円	
医療費	15	2400 円	
保険費	2000	320000 円	形態:
渡航旅費	1500	240000 円	
ビザ申請費	200	32000 円	
雑費	500	80000 円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	20005 (= 円)	3200800 円	
総計(A+B) ※円		3200800 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: 学内の診療所)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特になし

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

概ね良好だった

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現金 40000 円を現金でアメリカに持ち込み、あとはクレジットカードを利用していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし(強いていうなら日本語の英語学習本)

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

クレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
5 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Social media communication		
科目設置学部・研究科	言語学	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Teresa Puente	
授業内容	ソーシャルメディアの使い方やメディアリテラシーなど	
試験・課題等	中間期末試験どちらもオンライン	
感想を自由記入	大きな教室での講義で授業のスピードは少し早い感じがした。大講義で教授の英語もそこまでゆっくりという感じではないので資料などをしっかり読んだり予習などをしっかりしないと授業内容についていくのは大変だと感じた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Weight Training & conditioning 1	
科目設置学部・研究科	Kinesiology
履修期間	秋学期
単位数	1
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 110 分が 1 回
担当教授	Joshua Bang
授業内容	筋トレについての知識、実技
試験・課題等	期末試験オンライン
感想を自由記入	講義の初めに 10 分ほど筋トレに必要な知識などを学習してそのあとはずっと各々が筋トレをするという形の講義で筋トレを趣味として普段から行なっている私的にはまるで授業じゃないんじゃないかと思ってしまうような授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Soccer 1	
科目設置学部・研究科	Kinesiology
履修期間	秋学期
単位数	1
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 2 回
担当教授	Nikki Vagas
授業内容	サッカーについての知識、実技
試験・課題等	中間プレゼンテーション(サッカーの練習をグループで考える) 期末試験オンライン
感想を自由記入	授業を通してほとんどの時間でサッカーを行っていた。学期の後半からは試合形式に変わり試合のみ行って授業が終わるようなことも多々あり、サッカーが好きな友達もたくさんできて楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
The nature of Language	
科目設置学部・研究科	Linguistics
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が1回
担当教授	Amir Sharifi
授業内容	言語の成り立ち。各言語が持つ特徴や 役割について
試験・課題等	中間試験期末試験どちらもオンライン
感想を自由記入	とても優しい教授で日本人である私にもしたしく接して下さる教授でした。英語の学習というよりは言語そのものというのをディスカッションなどを通じて学習するというスタイルの講義でした。課題の量は多かったですがそこまで、大変だったという印象はありません。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction Fashion industry	
科目設置学部・研究科	Faciliate Manegment Department
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が1回
担当教授	Ruzanna Basmajyan
授業内容	服はどのように売れるかや、ファッションの流行、マーケティング戦略など
試験・課題等	中間期末試験オンライン、プレゼンテーション3回
感想を自由記入	ファッションにとっても興味があったので履修してみたのですが、プレゼンテーションが多かったり受講している生徒もとてもファッションが好きで多く少し難しかったです。デザインやブランドの歴史などの知識的な部分にまで興味がある人や将来ファッション系の業界に入りたいひと以外は履修しなくてもいいなと感じる内容でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Fitness walking	
科目設置学部・研究科	Kinesiology
履修期間	秋学期
単位数	1 単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 2 回
担当教授	Krista Spina
授業内容	授業を通じて歩く習慣を作り歩きの楽しさを学ぶ。
試験・課題等	楽器を通じてレポートが三つ
感想を自由記入	授業を通して歩くという授業だったのですが、友達と一緒に参加している人が多かったり質問などをする機会などもあまりなかったので、友達を作るのはそれほど簡単ではなかったです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	語学試験の勉強
	8月～9月	語学試験
	10月～12月	選考
留学開始年	1月～3月	ビザ申請
	4月～7月	航空券購入、予防接種、滞在先確保
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	中間、期末試験
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私は留学場所として、この大学、この場所を選んだことを心から満足しています。まず私は、カリフォルニアに憧れがあるという単純な動機から志望しました。結論から言うと、この大学はそのような人に強くお薦めできると思います。比較的大きな大学なため、いろいろな人がいて、もちろん日本人もたくさんいました。その日本人も留学生だけでなく現地の留学生や正規の学生など日本人だけで見ても数えきれないほどの出会いがありました。さらに立地もかなり良く、車を持っている現地の友達ができると LA や Hollywood、色々な beach などに、長くても一時間ほどで連れて行ってくれました。個人的な経験ですが、差別などは一切なかったです。むしろ日本出身ということがわかると、みんなすごくいい印象で話を聞いてくれたり、質問をしてくれる印象がありました。さらにと近くに Torrance という日本人が多く住んでいる街があるため、髪を切ったり、日本でしか買えないようなもの(味噌、日本語で書かれた書物、ヘアオイルなど)は全てそこで揃えられたのもすごくいいなと思いました。そして校内外問わず運動できる環境がとても整っていたのもすごく印象的です。私は運動をすることが大好きなので、授業の休み時間や休みの日も、現地の友達とジムやサッカーなどをして交流をしていました。カリフォルニアにずっと憧れていた私からすると、毎日が映画のようでとても楽しかったです。他の国や地域などと比べると費用などはかなり嵩んでしまうと思いますが、絶対に後悔しない経験ができると思います。